

犯罪被害に遭わないために防犯機器を活用しましょう

活用術① ～ 「迷惑電話防止機器」の設置 ～

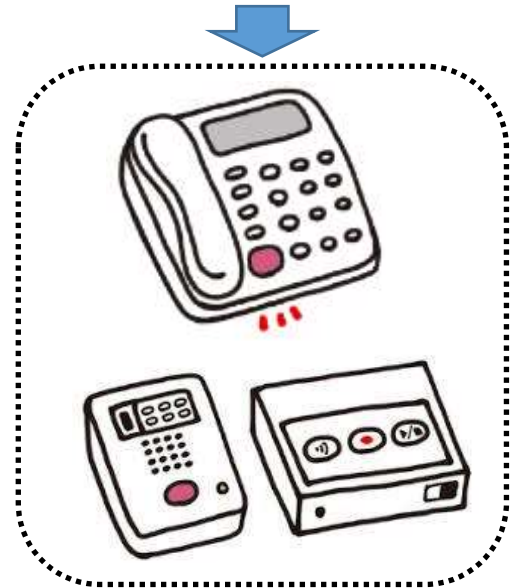
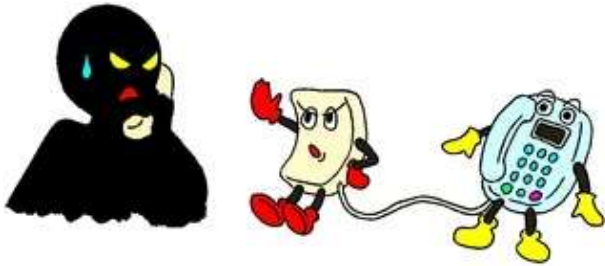
皆様のご家庭の電話機にも、オレオレ詐欺、還付金等詐欺、架空請求詐欺等の電話、悪質商法等の勧誘電話、脅迫電話、無言電話などの迷惑電話が架かってきたことがあると思います。市内でも、これらの電話を受け、様々な被害に遭っている人がいます。

こうした被害を未然に防止し、不愉快な電話をブロックするには、迷惑電話防止機器の導入が効果的です。

※機器はお近くの家電量販店で販売されています。

【機能の一例】

- 録音していることを自動で伝える。
- あやしい電話を自動判別
- 着信ランプの色で相手を確認できる。 など



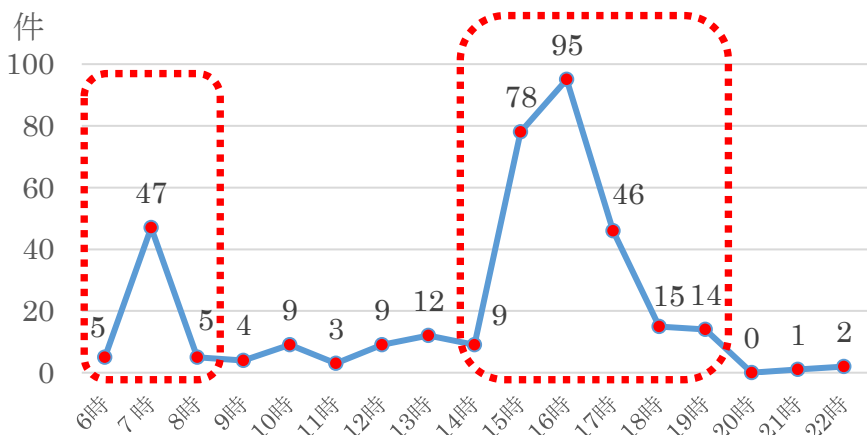
活用術② ～ 「防犯ブザー」の携帯 ～

街頭犯罪などに遭った際に、周囲の人々へ助けを求めると同時に、不法行為の抑止に効果を有する防犯ブザーは、子供や女性を中心に防犯用品として定着し、多種多様な製品が用意に入手できる環境にあります。



防犯ブザー

子供への声掛け事案等の時間帯別発生状況(平成 29 年)



「鹿児島県警ホームページより」

子供への声掛け・つきまとい事案の発生時間は、登下校時間帯が全体の約8割を占めています。